など域域域

# お知らせ

林政課

# 「ヒナを拾わないで!!」キャンペーン実施中 7月末まで



野鳥のヒナが地面に落ちていることがあります。巣立ち前のときなど、うま く飛べずに落ちるものがいます。でも、けがをしていなければ、親鳥が給餌や 誘導をするうちに、少しずつ飛べるようになります。

また、親鳥は人がヒナの近くにいると警戒してやって来られません。ヒナに 手を出さず、その場を去りましょう。

なお、けがをしている、希少種など、放っておけないと判断される場合は、 ご連絡ください。

※野鳥を許可なく捕らえたり、飼うことはできません。

## 有害獣被害防止に関する補助制度について

香美市では、農林作物をイノシシ、ニ ホンジカ、サル、カモシカの被害から守 る防護柵用の機材等を購入した場合に、 その購入費の一部を補助する制度を導入 しています。詳しくは表のとおりです。

なお、平成23年3月31日まで補助 限度額の範囲内ならば何度でも申請でき ます。ただし、購入後の申請はできませ ん。また、補助対象者が、3戸以上連携 し、その受益面積が10アール以上の農 林業者団体の場合は、補助限度額が10 万円となります。

施設の種類	補助対象経費および補助率	限度額	対象者
新規トタン牧柵 新規ネット牧柵 新規電気牧柵 新規有刺鉄線牧柵 新規鉄線牧柵 その他の新規牧柵	柵用機材の購入 費の1/2以内	5万円	農林業者等
新規忌避剤	忌避剤の購入費の1/2以内		

### 有害鳥獣予察捕獲のお知らせ

市内の有害鳥獣による農林作物への被害が著し く増加し、深刻な問題となっています。農林作物 被害の軽減を目的として、市内一斉の予察捕獲を 実施しますので、期間内に山に入られる方はご注 意ください。

6月30日水~9月27日月 ※特に土・日は捕獲強化日としています。





のやなせたかし

### 問い合わせ・申込先

林政課(物部支所内) **☎**58−3120 香北支所地域振興課地域振興班 ☎59-2315 農政課内林政課支所 **☎**53−1062

ように思っていませんか?んだかとても難しいことの男女共同参画というと、な 共同参画とは、 「男だから」 「女だから」 いことの

分け合うことができ 倍以上に、負担は

負担は

ぶみん

な みは で

利用したい男性の割合が

割を超えて

いることはご存

職場では、

育児休業制度を

役割

分担す

画推進月間です6月は県の男女 県の男女共同

> でいませんか?とないませんか?となっていませんか? トお ナ互 41 ことして認 め合うで 事 え介 意パ

シパ

ハンマンミュ

ジア

59

く行える職場づく 仕事と子育てがご です 7 参画課 こうち男女共同参画セン 53 れ ・ あ () 知 8 8 めい交流センター 合わせ先】 県民生活 職場づく 、りが大切ハランスよ 男 9 女共 6 タ 5

し記念館の**年間6**0のお子さんに、や4 からのな を の 通 も 理 園 には、 3 (有効 ・中学校に通うお子さん ・中学校に通うお子さん での保育・幼稚園、 では、園や学校を通じて配 ででいま、 • 市 31 券 らって、 回 がます。 3 **編料入** る地の

無料入館券を配布やなせたかし記念館

た 15

Q&A ≥02

そ

ご存じですか! パートタイム労働法

パートタイム労働者から正社員になることはできま すか?

全ての事業所において、パートタイム労働者から正 社員への転換を推進するための措置を講じることが 義務づけられています。ただし、あくまで正社員と して働くことを希望するパートタイム労働者に、正 社員転換に応募できるチャンスを提供することを目 的とするもので、必ず正社員にすることまで約束さ れているものではありません。最終的にパートタイ ム労働者を正社員として採用するかどうかは、公平 な選考である限り事業主の裁量に委ねられています。

【問い合わせ先】

高知労働局雇用均等室 ☎088-885-6041

## 危険物安全週間6月6日 ~12日 ●○●

ガソリン、灯油等の石油類をはじめとする危険物 は事業所等で幅広く利用されるとともに、私たちの 生活の中にも深く浸透し、欠かすことの出来ないも のとなっています。これらの危険物は、私たちの暮 らしを豊かにする一方で、その取扱方法を誤ると火

災等の災害を誘発する危険性を持っています。

この週間は、危険物に対する意識の高揚および啓 発を図り、危険物による事故を未然に防ぐことを目 的としています。



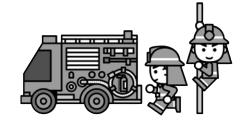
事故は瞬間 無事故は習慣



### ☆ご家庭の身近な危険物にもご注意ください!!

暖房用の灯油だけでなく、潤滑油スプレー、ヘアスプレー、 マニキュア除光液など私たちの身の回りには、危険物を使用し た製品が多くあります。普段の取り扱いや保管方法にも注意が 必要ですが、特にゴミとして廃棄する際に中身が入ったまま捨 てることは、ゴミ収集車の火災にもつながる危険なことです。 ゴミの出し方にも十分注意を払ってください。

【問い合わせ先】消防本部消防課予防係 ☎53-4176



13 広報かみ平成22年6月号